

歳入確保

財政収支の改善を図るため、施策や組織の再構築による歳出の抑制とあわせ、府税収入の確保、府有財産の売り払いや受益に見合った適正な負担など、自主財源の確保に努める。

さらに、歳入確保の取組として、売却可能な府有地の掘り起こし、貸付金償還の前倒しなどの取組をすすめる。

大阪高速鉄道(株)長期貸付金の前倒し償還【土木部】

《前倒し・早期具体化等の内容》

大阪府から大阪高速鉄道(株)への長期貸付金について、同社に要請の上、平成14年度末に一部前倒し償還を受ける。

日本赤十字社（大阪府支部）長期貸付金の前倒し償還 【健康福祉部】

《さらなる改革の具体的取組内容》

昭和49年度に日本赤十字社大阪府支部の社屋建設に要する資金の貸付を行ったところであるが、同社と協議の上、貸付残金について平成14年度に前倒し一括償還を受ける。

売却可能な府有地の新たな掘り起こし・売却の前倒し

《さらなる改革の具体的取組内容》

地価の下落傾向や土地需要の低迷など、目標の歳入確保に向けた府有地の売却を取りまく状況が厳しいことから、売却可能な府有地を新たに掘り起こし、売却に努める。また、すでに売却予定の府有地についても、できる限り早期売却に努める。

使用料・手数料の見直し

《さらなる改革の具体的取組内容》

適正な受益者負担を求める観点から使用料・手数料を新設するほか、利用実態や利用者ニーズに対応して料金制度を見直す。

(新設・改定の主な例)

遊漁船業者登録申請手数料の徴収【環境農林水産部】

江坂立体駐車場における定期利用制度（パーク・アンド・ライドなど）や一日上限料金制度の導入【土木部】

岸壁等港湾施設使用料における料金区分の変更（24 時間制 12 時間制）【土木部】

道路位置指定等申請手数料の徴収【建築都市部】